

科目名称	病態治療論Ⅱ（消化・血液・免疫機能障害）	学年学期	単位数	時間数
		2 学年前期	1	30 時間
担当教員	吉野 到 中瀬 浩一	授業に関わる実務経験	<input checked="" type="checkbox"/> 有（医師） <input type="checkbox"/> 無	

【1】 授業概要

消化機能の作用と障害・治療について学ぶ。
血液機能の作用と障害・治療について学ぶ。
免疫機能の作用と障害・治療について学ぶ。

【2】 学習目標

1. 消化器の構造と機能、消化器機能障害の症状と病態生理、検査と治療について述べるができる。
2. 血液の構造と機能、血液機能障害の症状と病態生理、検査と治療について述べるができる。
3. 免疫の構造と機能、免疫機能障害の症状と病態生理、検査と治療について述べるができる。

【3】 第2看護学科ディプロマポリシーとの関連性

- 1. 生活者としての人間を統合された存在として多角的に捉えることができる。
- 2. 人間の生命、人間としての尊厳及び権利を尊重した判断および行動をすることができる。
- 3. 人々の多様な価値観を認識して、専門職業人としての共感的態度および倫理に基づいた看護実践をすることができる。
- 4. 看護の対象となる人々の健康状態を判断し、科学的根拠に基づいた看護を実践することができる。
- 5. 保健・医療・福祉チームの一員として多職種の連携・協働を図り調整的役割を果たすことができる。
- 6. 松山市および愛媛県周辺の地域医療への理解を深め、地域の人々の生活を尊重・支援することができる。
- 7. 自己の資質向上のため、看護に対する探究心・向上心を持ち、主体的に学び続けることができる。

【4】 授業計画

	内容	主な授業形態	講師
1	食道疾患	講義	吉野 到
2	胃・十二指腸の疾患(1)	講義	吉野 到
3	胃・十二指腸の疾患(2)	講義	吉野 到
4	大腸の疾患(1)	講義	吉野 到
5	大腸の疾患(2)	講義	吉野 到
6	肝臓の疾患	講義	吉野 到
7	胆管、膵臓の疾患	講義	吉野 到
8	血液の機能と造血のしくみ、症状・身体所見と病態生理、検査	講義	中瀬 浩一
9	血液疾患の治療、血液疾患の理解(赤血球系の異常)	講義	中瀬 浩一
10	血液疾患の理解(白血球系・血小板・凝固系の異常)	講義	中瀬 浩一
11	免疫の仕組みとアレルギー、診断・検査と治療、症状と疾患の理解	講義	中瀬 浩一
12	自己免疫疾患とその機序、症状と病態生理、検査と治療、疾患の理解	講義	中瀬 浩一
13	感染症とは、感染症の検査・診断、感染症の治療	講義	中瀬 浩一
14	感染症 疾患の理解	講義	中瀬 浩一
15	筆記試験	筆記試験	吉野・中瀬

【5】 評価方法

科目評価は、筆記試験、授業態度、学科内容への質問での取り組み等で総合的に評価する。
病態治療論Ⅱ（消化機能障害・血液・免疫機能障害）の総合での評価

【6】 教科書

南川雅子：系統看護学講座 専門分野 成人看護学（5） 消化器 第16版 医学書院 2026（電子版）
飯野京子：系統看護学講座 専門分野 成人看護学（4） 血液・造血器 第16版 医学書院 2026（電子版）
岩田健太郎：系統看護学講座 専門分野 成人看護学（11） アレルギー 膠原病 感染症 第16版 医学書 2026（電子版）

【7】 参考書

【8】 受講生へのメッセージ